

栄養を学びながら、選手として、東日本学生ウエイトリフティング個人選手権大会優勝の学生を取材

トップアスリート
インタビュー



東日本選手権 優勝アスリート



学びを活かして
競技で実証！

スポーツ栄養学科 4年

三浦 ^に虹胡 ^こ さん

宮城県農業高校卒



① アスリートとして最も大事にしていることは何でしょうか？

自惚れないことです。

高校では監督、コーチや環境に恵まれトップレベルで活動させてもらっていましたが、しかし、大学で自分の力不足を痛感し、周りの環境に甘えず謙虚に努力することが大事だと思っています。

② 仙台大学に入学してよかったことは何でしょうか？

スポーツと専門的知識を同時に学べる事が仙台大学の強みでもあると考えます。

学んだ知識を生かし、自身の選手生活や高校の後輩などに知識を還元できている点が入学して良かったと思う事です。

③ 将来に向けての抱負を聞かせて下さい。

将来はスポーツに関わる仕事がしたいと考えています。

プロチームのインターンシップや海外研修に参加しチームの裏側を学ばせて頂きました。

将来に向けてさらに栄養学や語学力の知識が必要なので身に付けたいです。

[バックナンバーはこちら](#)

[学科概要はこちら](#)

[「栄養」関係教員紹介はこちら](#)